



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社伸和ホールディングス 上場取引所 札  
 コード番号 7118 U R L <https://shinwa-holdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 稔之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大野 誠 T E L 011 (624) 7871  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 4,979	% 5.3	百万円 126	% △27.6	百万円 140	% △15.7	百万円 87	% △24.8
2025年3月期第3四半期	4,728	-	175	-	166	-	116	-

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 87百万円 (△24.8%) 2025年3月期第3四半期 116百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 63.88	円 銭 62.51
2025年3月期第3四半期	88.64	86.25

(注) 1. 当社は、2024年3月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 2025年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、2024年10月20日までは2023年1月26日付で上場した東京証券取引所TOKYO PRO Marketにおける平均株価を、2024年10月21日以降は同日付で上場した札幌証券取引所アンビシャスにおける平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 2,583	百万円 760	% 29.4
2025年3月期	2,181	726	33.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 760百万円 2025年3月期 726百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 41.00	円 銭 41.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 6,469	% 1.5	百万円 249	% 20.6	百万円 248	% △0.8	百万円 166	% △7.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                      |    |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | ：無 |
| ④ 修正再表示              | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	1,378,200株	2025年3月期	1,362,100株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	一株	2025年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	1,370,545株	2025年3月期3Q	1,313,090株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の全般的な業況感の改善及び雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調で推移しております。一方で、米国の通商政策の影響や不安定さが続く国際情勢、原材料・エネルギー価格の高止まりがもたらす物価高の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループが運営する飲食事業、物販事業の店舗では、一部商品の値上げ、年末シーズンにおける宴会及びまとめ買い需要の商機を的確に捉えたことにより、売上高は順調に推移しております。また、原価率及び人件費率の管理を適正に行いつつ、固定費の圧縮のための施策を継続的に講じるとともに、原材料価格の高騰を踏まえた自社工場における製造の効率化等、収益性の改善に向けた取り組みを推し進めてまいりました。

併せて、コーポレートスローガンである「食を通じてあふれる感動」に基づき、飲食事業及び物販事業における販売及び店舗展開の強化、人材の確保及び育成を引き続き積極的に進めるとともに、卸売事業の拡充にも注力してまいりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### <飲食事業>

飲食事業におきましては、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は新たに1店舗出店した結果、42店舗となりました。当第3四半期連結累計期間においては、年末シーズンにおける忘年会の宴会需要の取り込みが順調に推移し、一部商品の値上げを行ったことにより一回計当たりのお客様単価が増加しました。他方、原価及び人件費が高騰したことにより、飲食事業における売上高は、3,092,510千円（前年同期比4.1%増）、セグメント利益は347,609千円（前年同期比0.2%減）となりました。

#### <物販事業>

物販事業におきましては、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は新たに3店舗出店し、1店舗退店した結果、58店舗となりました。当第3四半期連結累計期間においては、年末シーズンにおけるまとめ買い需要の取り込みが順調に推移し、一部商品の値上げを行ったこと及び値引き販売の抑制により一回計当たりのお客様単価が増加しました。他方、原価及び人件費が高騰したことにより、物販事業における売上高は1,798,064千円（前年同期比9.7%増）、セグメント利益は152,353千円（前年同期比1.9%増）となりました。

#### <卸売事業>

卸売事業におきましては、新規取引先の開拓及び既存取引先からの追加受注等が計画を下回った一方、経費管理等を適切に行なったことにより、売上高は88,549千円（前年同期比25.0%減）、セグメント利益は18,943千円（前年同期比56.8%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,979,123千円（前年同期比5.3%増）、営業利益126,873千円（前年同期比27.6%減）、経常利益140,482千円（前年同期比15.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益87,563千円（前年同期比24.8%減）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は2,583,664千円となり、前連結会計年度末に比べ402,035千円増加いたしました。これは主に、繰延税金資産が22,008千円、機械装置及び運搬具が8,499千円減少した一方で、現金及び預金が289,745千円、売掛金が93,775千円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1,823,259千円となり、前連結会計年度末に比べ368,129千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が50,000千円、未払法人税等が45,341千円減少した一方で、買掛金が334,108千円、未払金が93,128千円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は760,405千円となり、前連結会計年度末に比べ33,905千円増加いたしました。これは配当金の支払いにより利益剰余金が55,846千円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が87,563千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期（通期）の連結業績予想につきましては、2025年5月15日発表の公表値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	969,756	1,259,501
売掛金	262,626	356,401
商品及び製品	162,279	155,696
原材料及び貯蔵品	14,567	32,419
その他	86,974	89,343
貸倒引当金	△1,500	△1,500
流動資産合計	1,494,704	1,891,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	128,682	164,485
機械装置及び運搬具（純額）	112,287	103,788
工具、器具及び備品（純額）	67,445	66,386
土地	91,479	91,479
リース資産（純額）	14,974	7,910
有形固定資産合計	414,869	434,050
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
敷金及び保証金	175,851	181,946
繰延税金資産	81,731	59,723
その他	14,472	16,080
投資その他の資産合計	272,055	257,750
固定資産合計	686,925	691,801
<b>資産合計</b>	<b>2,181,629</b>	<b>2,583,664</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	254,528	588,637
短期借入金	100,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	87,955	119,601
リース債務	10,135	7,296
未払金	250,343	343,472
未払費用	44,443	68,079
未払法人税等	45,341	-
資産除去債務	-	178
賞与引当金	9,216	2,824
株主優待引当金	26,300	11,857
その他	74,234	48,581
<b>流動負債合計</b>	<b>902,498</b>	<b>1,240,528</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	457,944	491,729
リース債務	6,574	2,010
資産除去債務	88,113	88,991
<b>固定負債合計</b>	<b>552,632</b>	<b>582,730</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,455,130</b>	<b>1,823,259</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>51,784</b>	<b>52,879</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>38,784</b>	<b>39,879</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>635,929</b>	<b>667,647</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>726,499</b>	<b>760,405</b>
<b>純資産合計</b>	<b>726,499</b>	<b>760,405</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,181,629</b>	<b>2,583,664</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	4,728,943	4,979,123
売上原価	1,817,448	1,912,208
売上総利益	2,911,494	3,066,914
販売費及び一般管理費	2,736,173	2,940,040
営業利益	175,321	126,873
営業外収益		
受取利息及び配当金	72	1,038
受取保険金	2,728	10,689
協賛金収入	3,189	7,492
受取返戻金	1,896	1,200
受取和解金	2,445	-
その他	543	1,878
営業外収益合計	10,875	22,299
営業外費用		
支払利息	4,392	5,439
現金過不足	4,537	2,766
上場関連費用	9,613	-
その他	999	484
営業外費用合計	19,542	8,690
経常利益	166,654	140,482
特別利益		
固定資産売却益	4,599	-
特別利益合計	4,599	-
税金等調整前四半期純利益	171,254	140,482
法人税、住民税及び事業税	43,347	30,911
法人税等調整額	11,504	22,008
法人税等合計	54,852	52,919
四半期純利益	116,401	87,563
親会社株主に帰属する四半期純利益	116,401	87,563

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	116,401	87,563
四半期包括利益	116,401	87,563
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,401	87,563

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	飲食事業	物販事業	卸売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,972,045	1,638,761	118,136	4,728,943	-	4,728,943
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,972,045	1,638,761	118,136	4,728,943	-	4,728,943
セグメント利益	348,468	149,493	12,081	510,043	△334,722	175,321

(注) 1. セグメント利益の調整額△334,722千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	飲食事業	物販事業	卸売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,092,510	1,798,064	88,549	4,979,123	-	4,979,123
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	3,092,510	1,798,064	88,549	4,979,123	-	4,979,123
セグメント利益	347,609	152,353	18,943	518,906	△392,032	126,873

(注) 1. セグメント利益の調整額△392,032千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	61,923千円	62,459千円